

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	○		規定に基づき行っています。お子さんの状況に合わせてパーティション等を使用しています。
	② 職員の配置数は適切であるか	○		規定の配置人数を満たしています。
	③ 生活空間は本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	○		ご利用のお子さんの状況に合わせて空間を仕切るなど対応させていただいています。
	④ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子供たちの活動に合わせた空間となっているか	○		整理整頓を心掛けています。また、お子さんの遊びや活動の空間を仕切りなどで区切りわかりやすく工夫しています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		毎日のミーティングで振り返りと課題の設定を話し合っています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者様向けのアンケートを実施して、意見などを伺い職員で話し合い、改善できるところは取り組んでいます。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページにて公表いたします。
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	今後必要に応じて検討していきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		年に数回の内部研修を設けています。

適切な支援の提供

⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		支援計画の見直し時期に合わせてアセスメントを行い保護者様のご希望を踏まえて支援計画を作成しています。
⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		お子様に合わせてアセスメントを実施しています。
⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		保護者様からの状況の聞き取りや、外部での発達検査の結果なども含めた内容からお子様の状況に合わせて支援計画を作成しています。
⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画に沿って、活動内容を考え行っています。
⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		日々のミーティングに加えて月のケース会議などでも話し合いを行っています。
⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○		お子さんの状況に合わせたプログラム作りを考えています。
⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		お子さんの状況に合わせて活動の内容を検討し行っています。
⑰	支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝のミーティングで、その日の活動内容について話し合い確認をしています。
⑱	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか	○		終了後気づいたことがある場合には確認することもあります。基本的には朝のミーティングで反省と振り返りを行い職員間で情報の共有をしています。
⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		日々の記録を通して課題分析を行い支援の改善につなげています。
⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的に加えて、必要に応じて見直しをしています。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

②①	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		可能な限り参加しています。
②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		必要に応じて関係機関からの情報の共有や、支援状況の確認などを行っています。
②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもの支援をしている場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			現在、該当するお子さんのご利用がありません。
②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもの支援をしている場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			現在、該当するお子さんのご利用がありません。
②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		必要に応じて、保護者様と連携しながら情報の提供や連携を取って行きたいと思います。
②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		まだ、事例はありませんが必要に応じて情報の提供や連携を取って行きたいと思います。
②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し助言や研修を受けているか	○		外部の専門家の研修を受けるなど助言を頂いて支援に繋げています。
②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもたちと活動する機会があるか	○		お子様一人一人の状況に合わせて自立に向けた基礎となる部分を行わせていただいていますので、設定は難しいと考えております。
②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		○	機会があれば参加していきます。
②⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		毎回、活動の内容や様子を保護者様にお伝えします。その中で共有させて頂いています。

	③①	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	○		職員がペアレントトレーニングの知識を習得し保護者様の相談に応じることや、情報の提供ができるように心掛けています。今年はコロナの影響もあり開催していませんが時期を見て検討していきます。
	③②	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に説明を行っています。
	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		支援計画を作成・変更を行った際は保護者に説明をして同意を頂いています。
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日々の活動の様子と合わせて、相談にも随時対応させていただき、必要な助言や支援に努めています。
	③⑤	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		保護者会や保護者同士の連携が図れるように親睦会を開催しています。今年度はコロナの影響で開催できませんでしたが状況を見て検討していきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		毎回の活動報告に合わせて、必要に応じて保護者の相談対応を行っています。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		法人で定期的に発行しお渡ししています。
	③⑧	個人情報の取り扱いに十分注意しているか	○		契約時に同意書にて確認をしています。書類なども鍵付きキャビネットで保管しています。
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		一人一人に合わせた支援方法など、保護者は実際にお見せしながら説明しています。
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	○	○	行事への招待は実施していませんが、挨拶など積極的に行っています。

保護者への説明責任等

非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		マニュアルを活用し職員は、定期的に事業所内研修周知しています。保護者様には契約時説明を行っています。まだ、不十分なところもあるので保護者会等でも今後周知していきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年2回の避難訓練を実施しています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		お子さんの状況を伺う際に確認して、職員間でも共有しています。
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		契約時に確認をしてアレルギーのあるお子さんには医師の指示書の提出をお願いしています。それに基づき事業所内でのマニュアルを作成し対応しています。
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		事例が起こった際は、すぐに報告書を作成して職員間でも共有しています。また、すぐに改善できることは行っています。
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		マニュアルの読み合わせや研修に参加した職員を通して職員間でも共有しています。
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○	現在該当のお子さんはいませんが、そのような状況になった時の対応については、職員間での話し合いも行っています。